



地域安全対策ニュース

愛知県警察本部
生活安全総務課

平成29年上半期 特殊詐欺被害認知状況



認知件数 325件（前年比-203件）

被害総額 5億6,882万円（前年比-14億193万円）

<手口別 内訳>

	認知件数	前年比		被害総額	前年比	
オレオレ詐欺(恐喝)	87件	-166件	-65.6%	11,101万円	-61,017万円	-84.6%
架空請求詐欺(恐喝)	168件	55件	48.7%	28,978万円	-49,189万円	-62.9%
融資保証金詐欺	20件	17件	566.7%	2,615万円	1,419万円	118.6%
還付金等詐欺	41件	-95件	-69.9%	4,420万円	-13,529万円	-75.4%
その他	9件	-14件	-60.9%	9,766万円	-17,877万円	-64.7%

電子マネー型の詐欺被害 や、**キャッシュカードを手渡す被害**が増加しています！

電子マネー型の詐欺被害の手口

「サイトの利用料金未納」「退会手数料の支払い」などの名目でショートメールを送りつけたり、パソコンの画面に突然、「会員登録完了」「連絡先」などが表示され、メール等に記載の連絡先に連絡すると、未納料金の支払い方法として、コンビニエンスストアで電子マネーを購入するよう指示します。

キャッシュカードを手渡す詐欺被害の手口

犯人が、百貨店、家電量販店等を騙り、「クレジットカードが不正に使用されている」「預金口座から引き出されていないか金融機関で確認してもらおう」などと言い、その後、金融機関職員を騙る者が「セキュリティを高めるためにキャッシュカードを預かる」等と言い、キャッシュカードを騙し取ります。



対策

- ◆ サイト未納料を要求するメールに絶対に連絡しないでください！
- ◆ 第三者にキャッシュカードを渡さない！暗証番号を教えない！
- ◆ 現金を要求する電話がかかってきたら家族や警察に相談してください！